



2015年10月2日

【新刊発売のご案内】

「たった1冊で誰とでもうまく付き合える世代論の教科書

— 「団塊世代」から「さとり世代」まで一気にわかる」

著：博報堂新しい大人文化研究所統括プロデューサー 阪本節郎
 博報堂ブランドデザイン若者研究所リーダー 原田曜平

博報堂新しい大人文化研究所統括プロデューサーの阪本節郎と博報堂ブランドデザイン若者研究所リーダーの原田曜平が、「団塊世代」から「さとり世代」までの「世代」について解説する書籍、「たった1冊で誰とでもうまく付き合える世代論の教科書—『団塊世代』から『さとり世代』まで一気にわかる」を発売いたしました。

現在、転換期を迎えている日本のビジネスにおいて、生活者それぞれの世代がどのような時代背景に育ち、どのような価値観を持って生活をしているかを改めて整理し直すことが重要です。本書では団塊世代からさとり世代までの世代を通じて、日本の戦後史を俯瞰することで、日本人の価値観や生活の変遷を改めて振り返り、これからの日本の行く末を見定めることを狙いとしています。また、少し離れた年代の人たちとコミュニケーションをするときに生まれる違和感を解消するための、「おやじたらしのバイブル」「若者の言動を理解するためのバイブル」として世代間ギャップを埋めるために本書をお役立て頂ければ幸いです。



「たった1冊で誰とでもうまく付き合える世代論の教科書 — 『団塊世代』から『さとり世代』まで一気にわかる」

著者：博報堂新しい大人文化研究所統括プロデューサー 阪本節郎
 博報堂ブランドデザイン若者研究所リーダー 原田曜平

ページ数：272ページ

定価：1,500円(税別)

発行：東洋経済新報社

書店発売日：2015年10月2日

目次

巻頭付録

はじめに

第1章 団塊世代 「公」と「私」の逆転、私生活でイノベーション

第2章 ポパイ・JJ世代（ポスト団塊世代） 「私」の深化、私生活の確立

第3章 新人類世代 「私」の成長、思想の解体

第4章 バブル世代 「私」の爆発、享樂の頂点へ

第5章 団塊ジュニア世代 「私」の多様化、「格差時代」へ

第6章 さとり世代 「私」の連携と同調、「消費離れ」へ

第7章 「クロスジェネレーション」で見れば、次のビジネス、日本の未来が見えてくる

特別付録 団塊世代からさとり世代までの流れを改めて総括する

著者プロフィール

阪本 節郎（サカモト セツオ）

1952年、東京都生まれ。早稲田大学商学部卒業後、博報堂に入社。プロモーション企画実務を経て、プロモーション数量管理モデル・対流通プログラム等の研究開発に従事。その後、商品開発および統合的な広告プロモーション展開実務に携わり、企業のソーシャルマーケティングの開発を理論と実践の両面から推進。2000年エルダービジネス推進室開設を推進し、2011年春、発展的に「新しい大人文化研究所」を設立。所長を経て現在、統括プロデューサー。

著書に『50歳を超えたらもう年をとらない46の法則』（講談社+α新書）、共著に『団塊サードウェーブ』（弘文堂）、『巨大市場「エルダー」の誕生』（プレジデント社）、『団塊の楽園』（弘文堂）がある。

原田 曜平（ハラダ ヨウヘイ）

1977年、東京都生まれ。慶應義塾大学卒業後、博報堂に入社。ストラテジックプランニング局、博報堂生活総合研究所、研究開発局を経て、2015年現在、博報堂ブランドデザイン若者研究所リーダー。多摩大学非常勤講師。2003年、JAAA広告賞・新人部門賞を受賞。専門は若者研究で、日本およびアジア各国で若者へのマーケティングや若者向け商品開発を行っている。また日本テレビ系列「ZIP!」の金曜日レギュラーコメンテーターを担当。

著書に『さとり世代』（角川oneテーマ21）、『ヤンキー経済』（幻冬舎新書）、『女子力男子』（宝島社）などがある。